

■■■ 令和6年第4四半期 ■■■

L O B O 調 査

日立商工会議所早期景気観測調査

【調査期間】

令和7年1月～3月

【調査時期】

1月(四半期ごとに実施)

【回収件数】

82/100件

<景気判断指数>

きわめて好調
(DI値 ≥ 30)好調
($30 > \text{DI値} \geq 10$)普通
($10 > \text{DI値} \geq \blacktriangle 10$)不振
($\blacktriangle 10 > \text{DI値} \geq \blacktriangle 30$)きわめて不振
($\blacktriangle 30 > \text{DI値}$)

※景気判断指数(DI値)は、調査項目の増加(好転・不足)の回答割合から、減少(悪化・過剰)の回答割合を引いた値であり、ゼロを基準としてプラスの値の場合は、景気の上向きを表す回答が多く、マイナス($\blacktriangle$)の値の場合は景気の下向きの回答が多いことを示します。したがって売上等の上昇率を示すものではなく、景気の強気・弱気等の景況感の相対的な広がりを含みます。

>> 第4四半期調査概要

令和7年1月～3月における全産業の業況は、マイナス22.0ポイントで前回調査時よりも0.6ポイント悪化しました。サービス業は前回調査時から横ばい、それ以外の業種では、改善よりも悪化の回答が上回りました。向こう3カ月の見通しとしては、全産業マイナス32.9ポイントで、前回調査時から9.1ポイントの悪化、業種別では、小売業とサービス業で回復、製造業と建設業で悪化を見込んでいます。

>> 業種別景況判断

製造業($\blacktriangle 28.6$)

- 公共工事の減少等によるセメント需要減。再値上げの達成状況。2024年問題継続における輸送数量確保・コスト増の問題。働き方改革による工事の遅延と、年間需要の減少。(生コン製造業)
- 関税の動き。取引先から値下げ要求が増えている反面、経費上昇。取引のある企業の廃業。(輸送用機械器具製造業)
- 日立製作所国分工場の生産が終了したが、中型変圧器は日立産機システムが事業継承することとなった。受注は来年度からと見ているが、今後の動向に注視したい。関税による影響については情報収集を図っていきたい。(電気機械器具製造業)

小売業($\blacktriangle 28.6$)

- 輸入品目に限らず包装紙材・原材料の高騰が止まらない。ココアなどは6月の値上がりで昨年と比べて価格が2.8倍に上昇する見込み。乳製品全般も価格改定で6月よりバター・生クリームなど乳製品全商品が値上がりする見込み。(菓子製造小売業)
- 値上げに伴う仕入原価の上昇。公共料金の値上げ対応。関税等の先行き不安。(食品スーパー)
- 人材不足の影響か、各メーカー納品の遅れが目立つ。今後数年続くのか不安。(洋品小売業)
- 光熱費の値上げ。配送システムの変化。日立市の省エネ家電導入促進事業による売上増加の期待。(家電品販売業)
- 物価高の影響で仕入れ、販売どちらも上昇を今後もしていくと思われます。(コンビニエンスストア)

建設業($\blacktriangle 20.0$)

- 公共土木工事は、予算及び発注とも順調に推移すると思われる。建築工事は、特に民間工事において、建設資材価格が続く中採算の悪化が予想される。(総合建設業)
- 日立市内の大型受注が無い状況が続く。大型案件は水戸、県南地域に限られ、県外の受注も多い。建設業界は倒産件数も増加傾向にあり、業界再編、集約化が進むのではないかと。技術者不足も解消されず、採用難の状況は変わらず、新卒採用についても例年以上に動きが鈍い。(電気工事業)
- 女性活躍を促進しようと、建築業界のPRをしていく傾向。外国人労働者の雇用改善に向けて住居を確保する動きがある。(塗装工事業)
- 1棟当たりの受注単価増加。(建築工事業)

サービス業($\blacktriangle 10.0$)

- 販売価格を上げないと採算が取れない段階に来ているが、上げると来店客数が落ちるので恐れている。(飲食業)
- 車両費、タイヤなど部品の値上げ要請があるが、販売単価に反映出来ない。(運送業)
- 人手不足や仕入価格の高騰が続く限り、旅行単価の上昇は止むを得ず、国内観光客の消費マインドの悪化を懸念している。(宿泊業)
- 経営者の高齢化・後継者不足が深刻。(理容業)
- 葬儀の形態が縮小化(家族葬)、直葬(火葬のみ)が多い。(葬祭業)

※調査結果の詳細は、日立商工会議所ホームページからご覧いただけます。

会議所インフォメーション

TEL 22-0128 FAX 22-0120

◆ 労働保険事務組合のご案内 ◆

労働者(パート・アルバイトを含む)を一人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。日立商工会議所では、労働保険の事務処理を受託する労働保険事務組合を設置しておりますので、対象となる事業所の方は加入をご検討ください。

● メリット

- ①労働保険料等の申告・納付等の事務を事業主に代わって処理しますので、事務の手間が省けます。
- ②通常では労災保険に加入することが出来ない中小事業主や家族従事者なども、労災保険に加入することが出来ます。(特別加入)
- ③労働保険料の額にかかわらず、3回に分割して納付できます。(委託しない場合は、一定額を超えないと分割納付はできません)

料金(年間委託手数料)

従業員規模	委託料(消費税10%・税込)
1～4人	4,400円
5～15人	6,600円
16～30人	11,000円
31人以上	13,200円

● 加入できる方

- ①金融・保険・不動産・小売業：従業員50人以下の事業主
- ②卸売り・サービス業：従業員100人以下の事業主
- ③その他の事業：従業員300人以下の事業主

■ 問合せ 会員サービス並びに工業課 ■

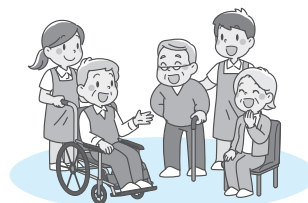
『商工会議所福祉制度キャンペーン』実施のお知らせ

ベストウイズクラブでは、「福祉制度キャンペーン」を6月30日まで実施いたしております。

本キャンペーンは、『商工会議所福祉制度』を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上にお役立ていただくことを主な目的としています。

『商工会議所福祉制度』は、経営者・役員の皆様の保障や退職金準備の他、入院・介護・老後に備えた様々な保障ニーズにお応えするものです。

商工会議所職員とアクサ生命保険株式会社の担当社員がお伺いした際には、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。



※「ベストウイズクラブ」は、商工会議所共済制度・福祉制度の普及・推進を目的とし全国各地の商工会議所およびアクサ生命保険株式会社により運営されている組織です。

会員サービス並びに工業課 **0294-22-0128**

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



～さらなる企業の発展のために～

アクサ生命

健康経営に取り組みませんか？

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営優良法人認定の
申請までサポート

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社

日立営業所

☎ **0294-21-5387**

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

日立市からのお知らせ



ひたちシーサイドマラソン2025への

協賛大募集 応援してくださる方をお待ちしています

大会をさらに盛り上げるため、大会の趣旨に賛同いただける方を募集します。

大会開催の目的

「ひたちらしさ」の一つである「海」を存分に満喫できるコースを舞台に、全国から市民を含めた多くの方を迎えることで交流人口の拡大を図るとともに、健康増進の機会を提供し「スポーツのまち日立」の実現を目指します。



大会コンセプト

- ① 日立のまちが一体となったマラソン大会の開催
- ② 選手がまた来たくなるようなおもてなし
- ③ 元気あふれる日立市の再生

申込期間

8月31日(日)まで

対象

企業、団体、個人

内容

金額：5万円～(上限なし)

特典：大会HPや各種制作物への社名などの掲載 ほか

※協賛金額により特典が異なります。

申込方法

大会HP(右記QR)から協賛申込書を直接かメールで、ひたちシーサイドマラソン実行委員会事務局へ



問合せ先

ひたちシーサイドマラソン実行委員会事務局

〒317-8601 日立市助川町1-1-1 日立市教育委員会スポーツ振興課内

TEL：050-5528-5127(内線661) / FAX：0294-22-0465

MAIL：marathon@city.hitachi.lg.jp

茨城県からのお知らせ

「いばらき業務改善奨励金」の再募集を開始しました！

県では、賃金引き上げ後の事業場内最低賃金が1,040円以上の事業場に、業務改善助成金(国)の自己負担額の1/2を助成する「いばらき業務改善奨励金」の受付を開始しました。対象となる事業者の皆様は、ぜひ活用をご検討ください。申請様式や詳細はホームページからご確認いただけます。

◇補助対象者

事業省内最低賃金を30円引き上げ、1040円以上(※1)とし、生産性向上のための設備投資等を行う中小企業・小規模事業者等(※2)

※1:最低賃金が1005円の場合

※2:令和6年1月以降に国の業務改善助成金の交付決定を受けていること

◇助成率 業務改善助成金(国)の自己負担分の1/2

◇助成上限額 最大100万円

◇助成対象 生産性向上のための設備投資等(国助成金と同様)

◇申込期限 令和8年1月30日(金) ※予算上限に達した場合、申請期限より前に募集を修了します。

◇問合せ先 茨城県産業戦略部労働政策課 労働経済・福祉G

T E L 029-301-3635(直通) E-mail rosei1@pref.ibaraki.lg.jp



茨城労働局からのお知らせ

令和7年度労働保険 年度更新の申告・納付のお知らせ

☆令和7年度労働保険の年度更新の申告・納付期間について

6月2日(月)から7月10日(木)まで、となります。

※電子申請による申告書の提出は、6月1日(日)8時から可能です。

☆雇用保険料率および労災保険料率について

雇用保険料率	一般の事業	農林水産等の事業	建設の事業
	14.5/1,000	16.5/1,000	17.5/1,000
労災保険料率	令和6年度から変更ありません。		

※雇用保険料率が、令和7(2025)年4月1日から改定されます(変更あります)。

保険率の詳細は、厚生労働省ホームページをご覧ください。

☆電子申請による申告書の作成・提出について

電子申請での申告書の作成・提出ができます。

なお、電子申請の未利用の事業主さまに対しWEBにて募集の上、令和7年度も無料の初期設定代行サービス(アドバイザー事業)を実施する予定です。令和7年度予約は令和7年5月上旬以降に、厚生労働省ホームページ掲載のリンク先より手続きください。

☆労働保険料の口座振替について

申込み手続きを一度行えば、翌年度以降も継続して口座振替により労働保険料の納付ができます。手数料はかかりません。保険料の引落としに最大約2か月ゆとりができます。

申込用紙は厚生労働省ホームページからダウンロードの上、ご記入いただいた用紙を金融機関窓口へご提出ください。

	全期または第1期	第2期	第3期
通常の納期限	7月10日	10月31日	1月31日
口座振替の納付日	9月6日	11月14日	2月14日
ゆとり日数	58日	14日	14日
申込締切日	2月25日	8月14日	10月11日

※引落日の約2～3週間前および引落日後の約3週間に、ハガキでお知らせされます。

☆問合せ先 茨城労働局 総務部 労働保険徴収室

〒310-8511 水戸市宮町1-8-31 TEL: 029-224-6213

または、各労働基準監督署・各公共職業安定所 HP: <https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/>

日立市からのお知らせ

参議院議員通常選挙(7月執行予定)

■投票時間(投票日当日)
午前7時から午後6時まで

「期日前投票」及び「投票日」の日程は、郵便でお届けする投票所入場券をご確認ください。

■投票所入場券

公示日前後にお届けできるように郵送します。

※入場券が届かなかったり、紛失してしまった場合でも、本人であることを確認できれば投票することができます。投票所係員に申し出てください。

■投票所

投票日当日は、投票所入場券に記載された投票所で投票してください。

■期日前投票

投票日当日、仕事や旅行などで投票所に行くことができない方は、期日前投票をすることができます。

※お住まいの地域にかかわらず、どの期日前投票所でも投票できます。

投票所	投票時間
市役所(多目的ホール)、各支所	公示日の翌日から投票日の前日まで 午前8時30分から午後8時まで
日立駅前大型商業施設ヒタチエ、シーマークスクエア	公示日の翌日から投票日の前日まで 午前10時から午後8時まで

●問合せ 日立市選挙管理委員会(総務課内) 代表 0294-22-3111 内線334

*詳細は日立市ホームページへ



外国人向け生活ガイドブックを発行しました

日立国際交流協議会では、日立市在住の外国人が快適な生活を送れるよう、行政手続きや医療・福祉・ごみの出し方、相談窓口の紹介など、日立市で生活していくうえで身近で重要な情報を掲載したガイドブックを発行しました。外国人人材を雇用されている事業主の方等、もし周りでお困りの方がいらっしゃいましたら、ご活用ください。

【目次】

- 1 ようこそ日立市へ
- 2 こんなときどうすればいいの? Q&A
- 3 日立市での生活のはじまり
- 4 妊娠・出産・育児
- 5 教育
- 6 行政手続き
- 7 関係機関一覧

※現在は、やさしい日本語版、英語版、ベトナム語版、中国語版、タガログ語(フィリピン)版が用意されています。

お問合せ先 日立市生活環境部文化・国際課
TEL 0294-22-3111(内線535)こちらから
ダウンロードできますGuidebook for Overseas Residents
[English]

Hitachi International Association

事業承継個別相談会の開催について

茨城県事業承継・引継ぎ支援センター(経済産業省委託)から派遣される専門職員が事業承継にお悩みを個別にお聞きします。

日 時 令和7年7月29日(火)
個別相談 ① 10:30~ ② 13:30~ ③ 15:30~
場 所 日立地区産業支援センター(日立市西成沢町2-20-1)
対 象 日立市内の中小企業・個人事業主
料 金 無料
申 込 方 法 申込フォーム(右のQRコード)より申込するほか、電話で受付を行う。(先着順)
お問合せ先 日立市産業経済部商工振興課
TEL 0294-22-3111(内線775、487)



トレンド通信

「進むアルコール離れと

『ソバーキュリアス』と『モクテル』の可能性」

九州で早々と梅雨入りしたように、今年も夏が長く暑くなりそうです。気温の上昇度合いによって、飲料やアイスクリーム、シャーベットなどの氷菓類、そうめんやそばなどの売り上げは大きな影響を受けます。先日、観光と食と地域活性化を研究している日本フードツーリズム学会のセミナーで、ツーリズムとソバーキュリアスをテーマにしたセミナーを聴きました。ちよっと耳慣れない言葉ですが、「ソバーキュリアス」とは、しらすを意味する「ソバー(sober)」と強い関心を意味する「キュリアス(curious)」を合わせた造語で、お酒を飲まない、あるいは酔わないライフスタイルを指しています。健康上の理由や味覚の問題で、お酒を飲めない、飲まない、あるいは禁酒している、というよりも、「飲めるけれど今日はやめておこう」というように、意識的に自分自身をコントロールするといったニュアンスが強いようです。

セミナーでは、文教大学の青木洋高先生が、旅行者と飲酒の関係に関する意識調査結果などを含めて考察を発表してい

ました。興味を引いたのは、若者のビール離れに象徴されるように、国内外を問わずお酒をあえて飲まない、飲めない層が拡大していて、観光業や飲食業にとっても変化を迫られている点です。中でも、旅行先などでご当地のグルメを楽しむ際、居酒屋やレストランなどを利用するのに余分な気遣いをししてしまう人がいることでした。お酒を頼まないと居心地が悪く、「店を早く出てしまった」「不要なのに飲み物を頼んだ」という人もいます。また、「アルコールの入っていないおいしい飲み物があれば、お酒と同じような値段でも注文する」と答えた人が多くいるそうです。

大手ビールメーカーを中心に、ノンアルコールのビールやチューハイ、日本酒、梅酒などが多く発売されているほか、通常のビールよりもアルコール度数を抑えて酔い心地を軽くするビールも発売されるようになりしました。しかし、まだ飲食店では、ノンアルコール飲料はメニューの後ろの方に少ないスペースで掲載されることが多いようです。セミナーでの発表によれば、フランスの高級

ホテルのバーでは、ノンアルコールのカクテルがメニューの目立つ場所に大きく掲載されるようになりつつあるとのことでした。

見た目も華やかでさまざまな工夫ができるカクテルが、単に既存ジャンルの飲料のノンアルコール版よりも、高く価格設定できる可能性があるということ、飲食業界では開発や創意工夫に熱意が注がれているそうです。こうしたノンアルコールのカクテルは、「モック(模型)」のカクテルという意味合いを含めて「モクテル」と呼ばれています。

健康意識の高まりや飲酒に対する若者のコスト意識の変化から、ノンアルコール市場は広がり、さまざまな商品やサービスが登場すると予想されます。こうした市場に対応するには、「とてりあえずビール」といった習慣で培われた市場を画一的に捉える昭和なマインドセットから脱却し、個々の人生観を尊重する考え方へ切り替えることが大切なのだと思います。

地域経済アナリスト/コンサルタント

渡辺 和博

魂に響く書「彼方へ」

夕暮れに涼風が通り過ぎていく。「風はどこ行くの？」と翔子が問う。

目には見えない風はいったい那邊(なへん)へ行くのだろう。

書道家 金澤 翔子



あなたの企業の売上アップ!!

集客できるホームページ制作いたします!

初期費用無料

安心サポート

運用・管理

スマホ対応※

パンフレット制作※

月々

16,500

円(税込)~

運用・管理もお任せください!

WEBの知識がなくても全面的にサポートいたします!

まずはお気軽にお電話ください! ☎ 0294-26-7271

ティ・エス・ネットワークス株式会社

〒317-0073 茨城県日立市幸町 1-3-8 <http://www.tsn.co.jp/>

